

HOTでスマイル

より快適な HOT ライフのための広報誌

第45号

地域の家庭医として親身の診療を66年続けています



院長 大山敬世先生

高崎市浜川町にある大山医院は、先代院長(父)が昭和29年に開院し、平成17年に現院長が引き継ぎました。これまで約半世紀に渡り、地域に根差した家庭医として皆さまの健康を守

っております。遠方からお越しの方にもご利用しやすいよう駐車場を備えています。また医院の近くにバスが運行しており、浜川停留所から当医院まで徒歩1分です。ビジネスマンの方にも通院できるよう、土曜日の午前診療をおこなっております。

当院では、主に循環器内科・呼吸器内科・内科を診療しています。中でも、高血圧・糖尿病・高脂血症等の生活習慣病や、狭心症、不整脈と言った心臓の疾患に力を入れています。また呼吸器内科では、風邪やインフルエンザ、花粉症から、喘息や肺炎などの深刻な病気まで対応しております。何科を受診すればいいのか判断できない場合には、まずは内科にご相談ください。

○全身のちょっとした病気、症状、気になること、心配なことについて気軽に相談してください。いずれの質問にも、ホームドクターとして誠実にお答えすることを目指します。

○それぞれの患者様に合わせた医療を提供できるよう、努力しています。

○迅速な診断を心がけています。そのた

め、心電図、X線写真、心エコー、頸動脈エコーは、その場で結果を説明いたします。

総合病院に勤務した経験や長く地域医療に携わってきた医療的知見と各種揃えている検査機器によるしっかりした診察で、患者さまの症状を迅速かついいに見極めます。

また当院では「わかりやすい説明」をモットーにしております。専門用語を使わず、パンフレットなど理解を助ける資料を使用し、いいにご説明します。

今後とも皆様の要望を取り入れながらさらに高めて行きたいと考えています。



看護師さん、職員さんも明るく親切的な対応で評判です



大山医院様

高崎市浜川町2242-1 TEL. 027-343-6036

北群馬郡榛東村にお住いの冨澤陽子さん（HOT歴7年7ヵ月）に普段酸素吸入を行う上で工夫していることをお伺いしてきました。

冨澤さんが毎日を快適に過ごす為に工夫をしているのは、「カニューラ＋洗濯ばさみ」です。具体的にどのような工夫をされているのかお話お伺いしました。延長チューブを引きずって部屋の中を歩く際に、うっかり机やドアノブに引っ掛けてしまうと、カニューラを掛けている耳が引っ張られて痛いので、写真のように洗濯バサミでカニューラを留めています、と教えてくださいました。洗濯ばさみを使うことで部屋の中の移動が楽になりましたとのことでした。



冨澤様はエプロンのひもに付けていらっしゃいます。

HOTの 快適グッズ

シリュー6

携帯ポンペを使用中に、酸素が出ているかどうか分からないとお困りの方がいらっしゃるかと思います。

今回ご紹介する「シリュー6」は、酸素出口に取り付ける器具です。酸素が流れていることを、オレンジの■が動くことで確認できるものです。特に同調で使うときは、患者様の吸気反応して酸素が出ていることがわかるのでお奨めです。

また患者様だけでなくご家族や施設の職員様など周囲の皆様にも、酸素が流れが目で見て分かることで、元栓の開け忘れや、ポンペ残量がないことに気づきやすくなります。

注意点としては衝撃に弱いことで、破損・接着部の外れなどの例があります。ご使用にあたっては無理に引っ張ったり倒したりしないようご注意ください。

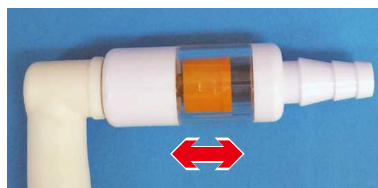
ご使用中に何らかの異常が見られたときは

マルホンまでご連絡ください。

商品名の「シリュー」はカタカナ表記ですが、漢字で書くと「視流」となります。文字通り”流れが見える”という意味です。見えない酸素が見えるので安心できます。



酸素が出ていないとき



酸素が出ると流量に応じてオレンジのインジケータが動きます。最大の6リットル/分では右端付近まで上がります。

いきいき HOT さん



群馬県伊勢崎市

大山 一實さん (80)
(HOT 歴 10 年)

多くの病気を乗り越えて

今回のいきいきHOTさんは伊勢崎市にお住いの大山様です。54歳から始めたゴルフは週に2日コースに行き、ベストスコアは78だったそうです。ゴルフをしているときに足の痛みを感じ、病院で带状疱疹と診断され治療を始めました。その後、息切れやむくみがあったため10日ほど鶴谷病院に入院し、そこで初めてHOT導入になりました。しばらくすると今度は腎臓に異常が見つかり、東邦病院で検査しました。その結果、今まで服用していた薬の副作用で腎臓が悪くなったとのことで、2ヵ月間入院して全ての薬をやめたところ、顔や体のむくみが改善して退院となりました。このときからマルホンとのお付き合いが始まりました。

5年程前、転倒により硬膜化血腫になり桐生厚生病院で手術を受け、半年後に再発。診断は慢性硬膜化血腫と診断されたものの、その後は再発していないそうです。また昨年3月に肺に影があると告知され肺がんの検査を勧められましたが、看護師の娘さんが、今の歳で検査は苦痛だろうとのことで、検査はせず経過を見守っている状態です。

日頃いきいき暮らすコツは家の周囲を毎日散歩すること、庭にエサをまき鳥を観察すること、テレビと友達になることです。

テレビは特に歴史の番組を観るのが好きです。息苦しさから趣味のゴルフをやめ、家族から促され車の免許も返納しました。

今の楽しみは演歌歌手の市川由紀乃ちゃんの出ているテレビを見ることです。3年前からファンクラブにも入会しています。去年は伊勢崎文化会館でのコンサートに行き、前席で観覧できました。ただ今年はコロナ関係で群馬でのコンサートも無く寂しいそうです。その他にも月2度ほど行くスナックで、お店の女の子達と話をしながら呑むことが楽しみだそうです。

今回は12月発行なのでクリスマスにちなんで大山様にトナカイさんのカチューシャをつけて頂きました。



演歌歌手の市川由紀乃さん

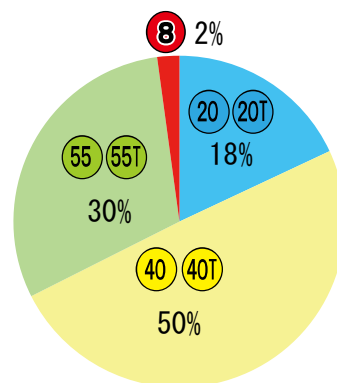


大山様、取材のご協力ありがとうございました。引き続き点検にお邪魔させていただきますのでいつまでもお元気でいてください。

大山さまの元気の素はこの辺にあるのかも？

HOTのホント!?

携帯用酸素ポンペは主に3つのサイズをご用意しています。実際にどの大きさをお使いいただいているかを調べたものが右のグラフになります。マルホンではポンペに貼ってあるシールでサイズがわかるようになっているので、シールの表示でお示しています。一番大きい55はこれまで20%程度でしたが、昨年度は30%と大幅に増えていました。これは施設入所やデイサービスをご利用の患者様が増えたことによると思われます。この結果を踏まえ、今年は55ポンペの購入割合を大幅に増やしています。なお患者様にはお好みでどのサイズでもお使いいただけます。



サイズ別ポンペ配送割合
(2019年度マルホン実績)

HOTな社員紹介

こんにちは。栃木エリア担当の緒方大地です。

今年の7月に入社し、主に配送や点検業務を行っています。趣味はサッカーです。サッカーはプレーをするのも見るのも好きで、特に見る方ではイタリアに好きなチームがあるので実際に現地に行って試合を観戦することが今の夢です。入社してからは毎日が勉強の日々ですが、同時にやりがいを感じることも多いので常にチャレンジ精神の気持ちを持ち続けこれからも頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。



夢はイタリアで
サッカー観戦!

おがただいち
緒方大地
栃木エリア担当



知って得する! クイズコーナー

新型コロナウイルス予防のために、
日常とるべき行動はどれでしょうか。

- ① 手洗い、マスクの着用
- ② 普段の治療を続ける
- ③ 周りの空気をきれいにしておく
- ④ 十分な睡眠と栄養をとる
- ⑤ 外出は避けても無理のない範囲で体を動かす

クイズのこたえ

①～⑤全部正解です。新型コロナウイルスは肺炎を起こしやすい特徴があります。酸素不足になりやすい呼吸器疾患の患者様が罹患した場合、危険な事態となりやすいので日頃からの予防がとても大切です。少しでも普段の症状を越えるような熱、咳、呼吸困難が現れたら主治医にまず電話で相談し、指示に従うようにしましょう。

(J-Breath 第108号黒澤一東北大学教授の記事より一部抜粋)

編集後記

●今回巻頭特集にご協力いただきました大山院長先生、スタッフの皆様にご感謝申し上げます。(いとう)

●HOT療養で工夫して日常生活を送っている方がいらっしゃいましたらお話を聞かせて下さい。(ふじた)

●乾燥する時期&毎日数十回のアルコール消毒の為に手が荒れハンドクリームが手放せず消耗が半端ない今日この頃、早くコロナが収束することを願います。(ますみ)

●寒く乾燥した季節になりましたね。火の元には十分お気を付けください。最近あまり外に出ず太ってきてしまったので、体質改善のため散歩から始めようと思います。(おいかわ)